

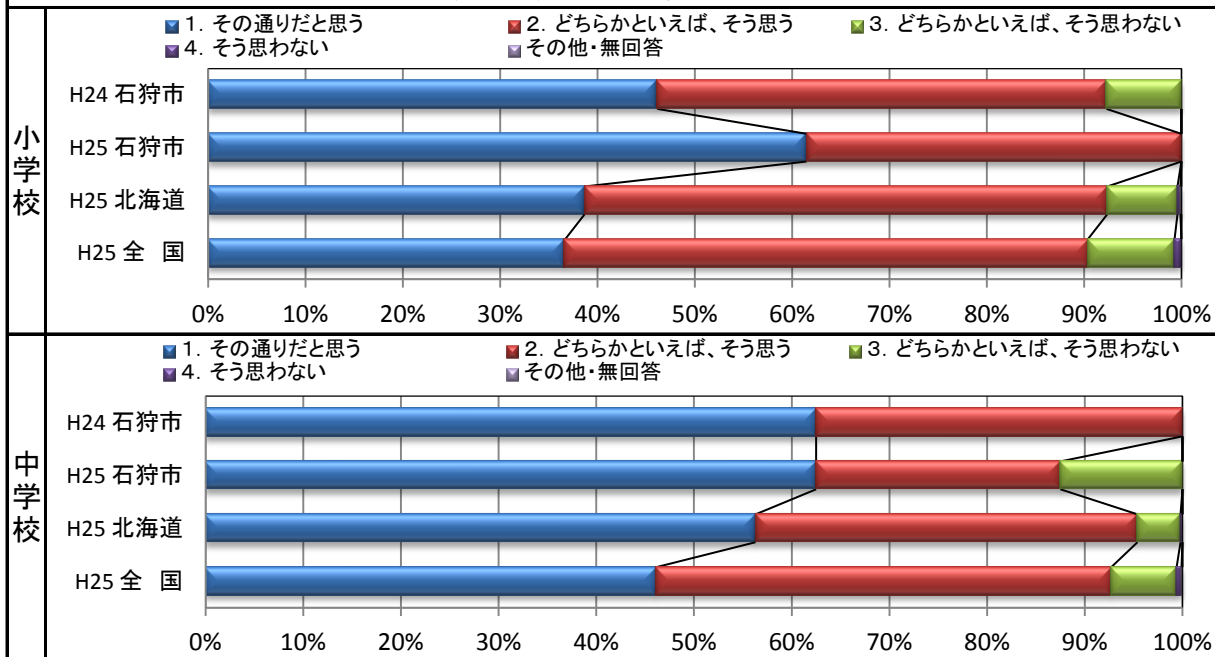
平成25年度 学習状況調査 「学校質問紙」 結果

I 学習態度

落ち着いた態度で授業に取り組む

授業中の私語が少なく、落ち着いていると回答した学校の割合は、小学校で61.5%(全道比+22.8p、全国比+24.8p)、中学校で62.5%(全道比+6.2p、全国比+16.4p)で、全道・全国より上回っています。

1. 第6学年の児童や第3学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

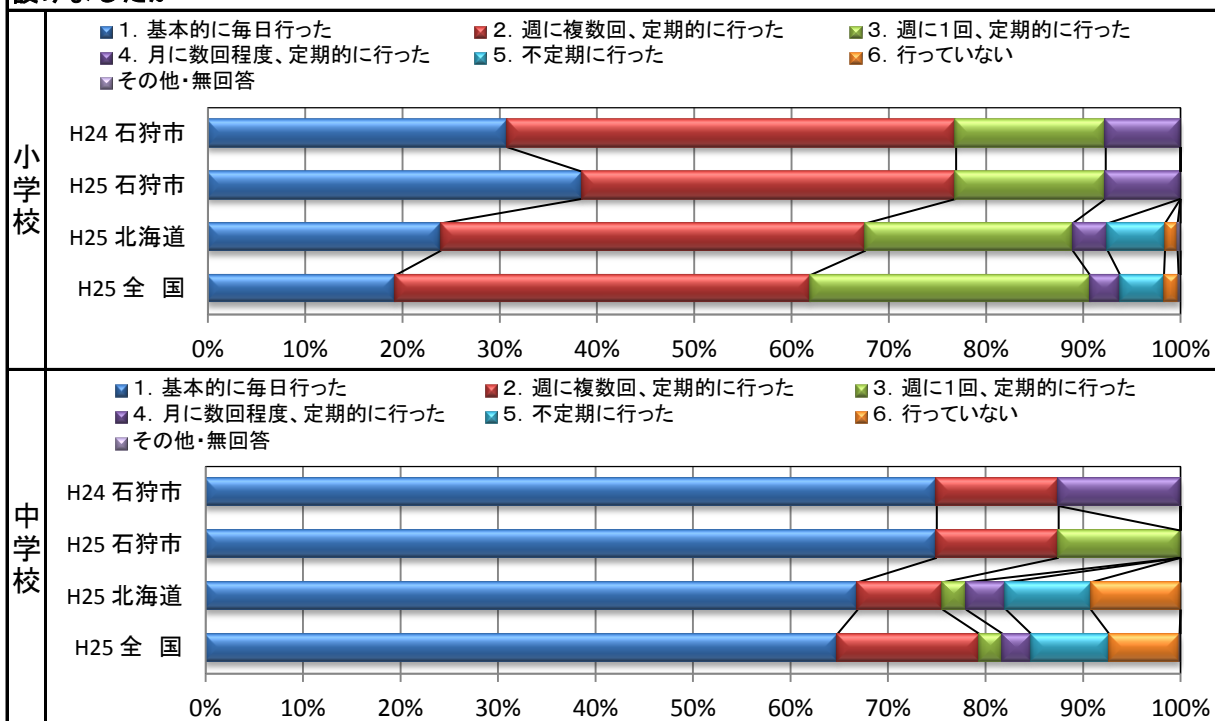


II 学力向上に向けた取組 等

読書活動への取組が定着

「朝読書」を「基本的に毎日行った」のは、小学校で38.5%(全道比+14.5p、全国比+19.2)、中学校は75.0%(全道比 +8.1p、全国比+10.2p)です。「週に複数回、定期的に」「週に1回、定期的に」を含めると100%で、全体的には読書活動は定着しています。

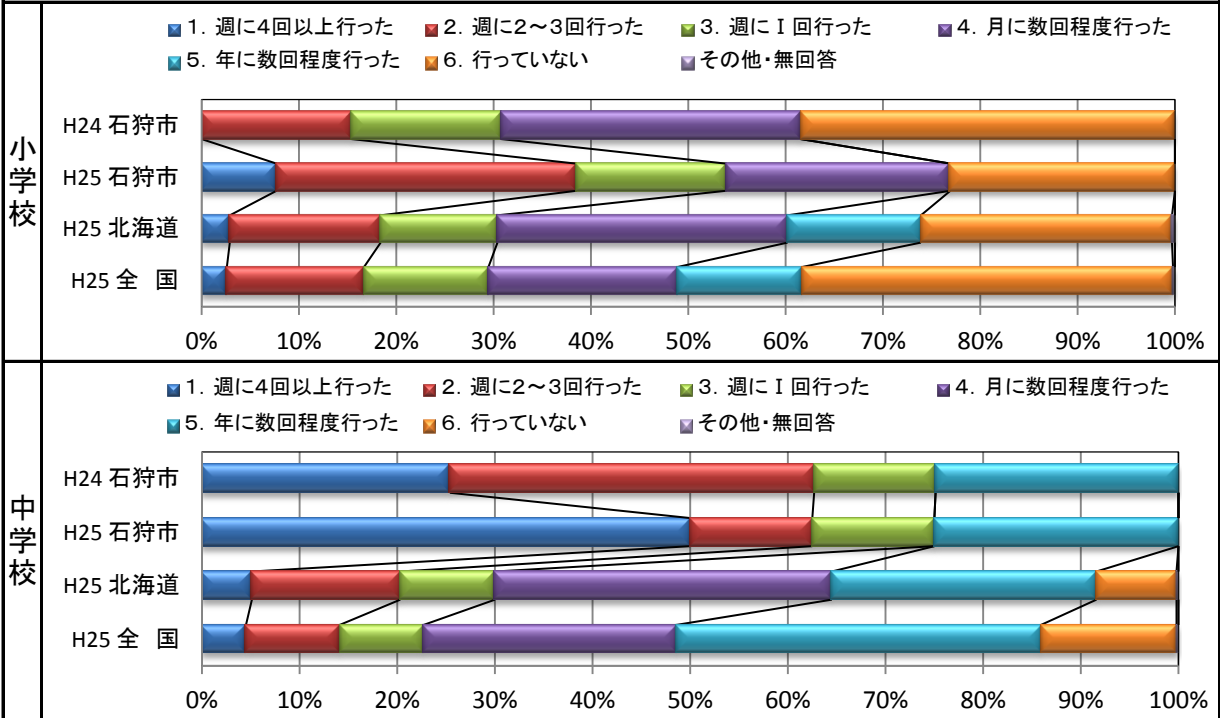
2. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対して、前年度に、「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けましたか



放課後や長期休業中を利用した補充的学習サポートが増加

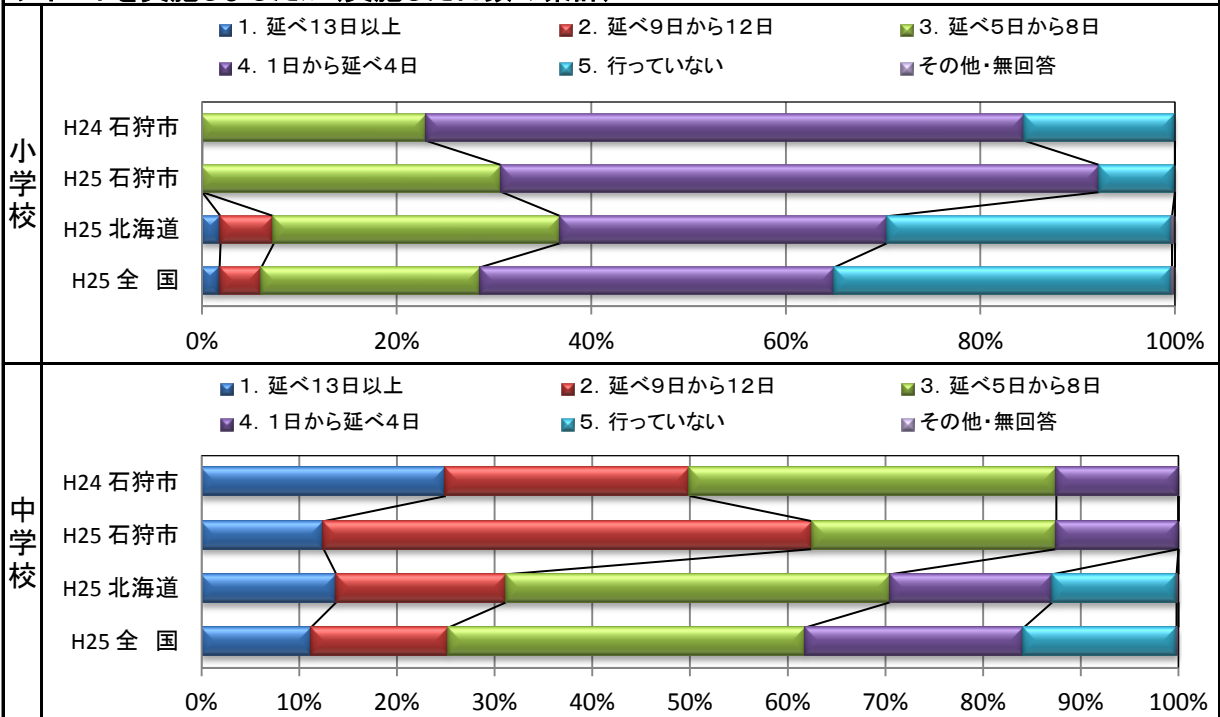
① 放課後を利用した補充的学習サポートを「週に1回以上」行ったのは、小学校で53.9%(全道比+23.5p、全国比+24.4p)、中学校は75.0%(全道比+45.0p、全国比+52.3p)です。小学校、中学校ともに全道・全国より積極的な取組を推進しています。

3. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか



② 長期休業中を利用した補充学習サポートは全ての小学校、中学校で実施しています。「延べ5日~8日」以上実施したのは、小学校で30.8%(全道比-6.1p、全国比+2.2p)、中学校は87.5%(全道比+17.0p、全国比+25.7)です。全道と比べると小学校はやや低く、中学校は相当高い結果となっています。

4. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対して、前年度に、長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか(実施した日数の累計)

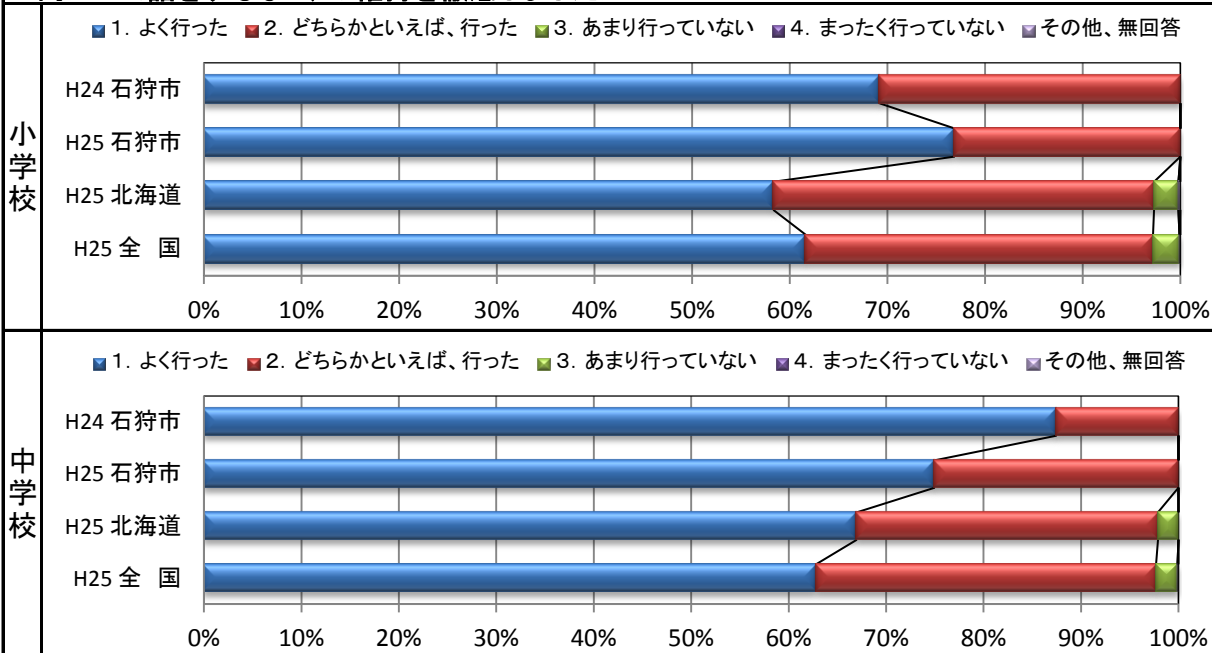


Ⅲ 指導方法・学習規律

授業を充実させるための工夫・改善

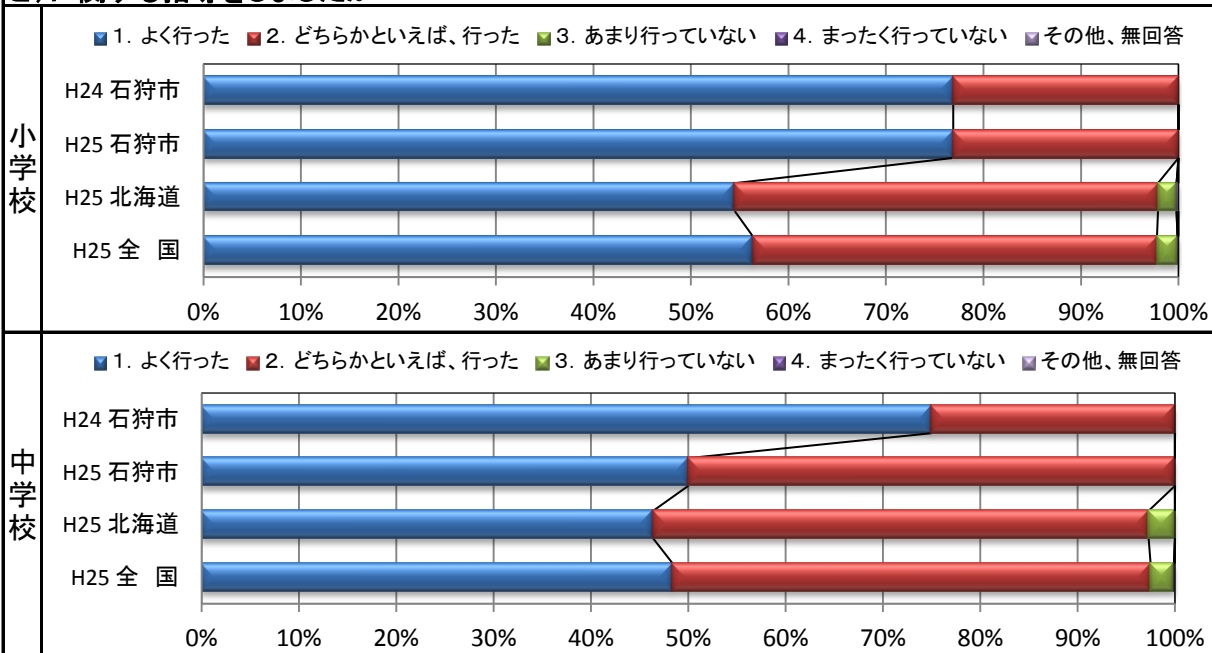
① 学習規律の維持・改善については、「よく行った」のは小学校で76.9%(全道比+18.6p、全国比+15.3p)、中学校は75.0%(全道比+8.0p、全国比+12.2p)です。全道・全国平均より高い結果となっています。

5. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対して、前年度までに、学習規律(私語をしない、聞き手に向かって話をするなど)の維持を徹底しましたか



② 学習方法(適切にノートを取るなど)に関する指導を「よく行った」のは、小学校で76.9%(全道比+22.4p、全国比+20.6p)、中学校は50.0%(全道比+3.6p、全国比+1.6p)です。全道平均と比べると小学校は相当高く、中学校はほぼ同様です。

6. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対して、前年度までに、学習方法(適切にノートをとるなど)に関する指導をしましたか

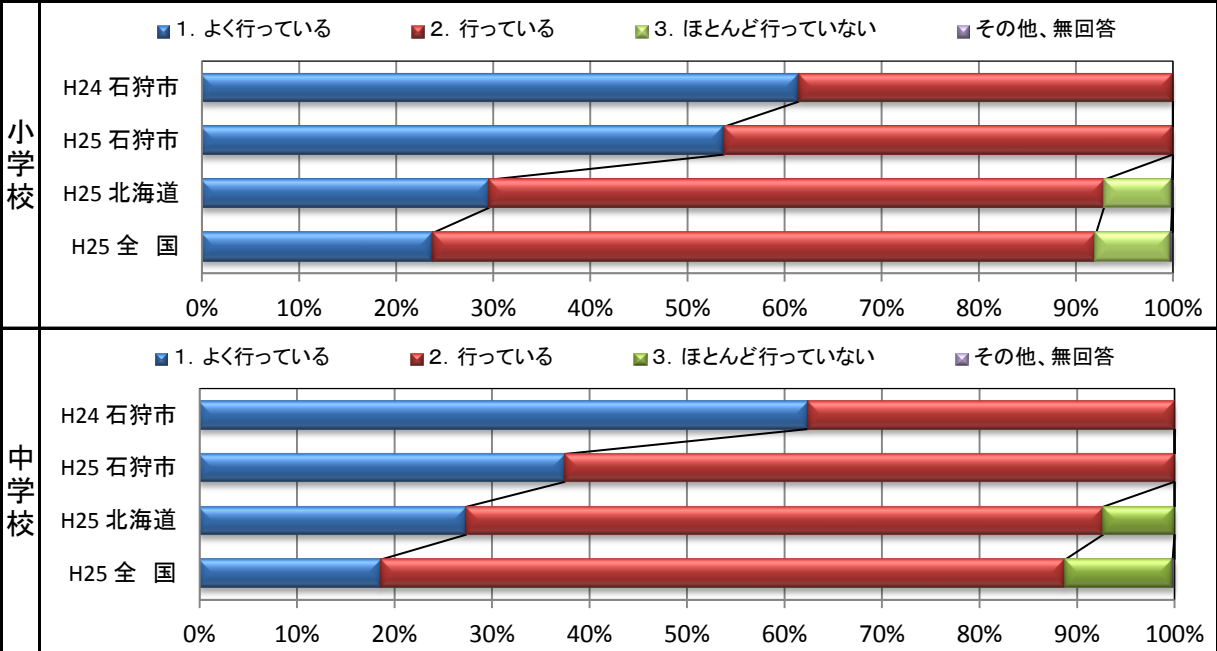


IV 全国学力・学習状況調査等の活用

全国学力・学習状況調査の結果を活用して改善

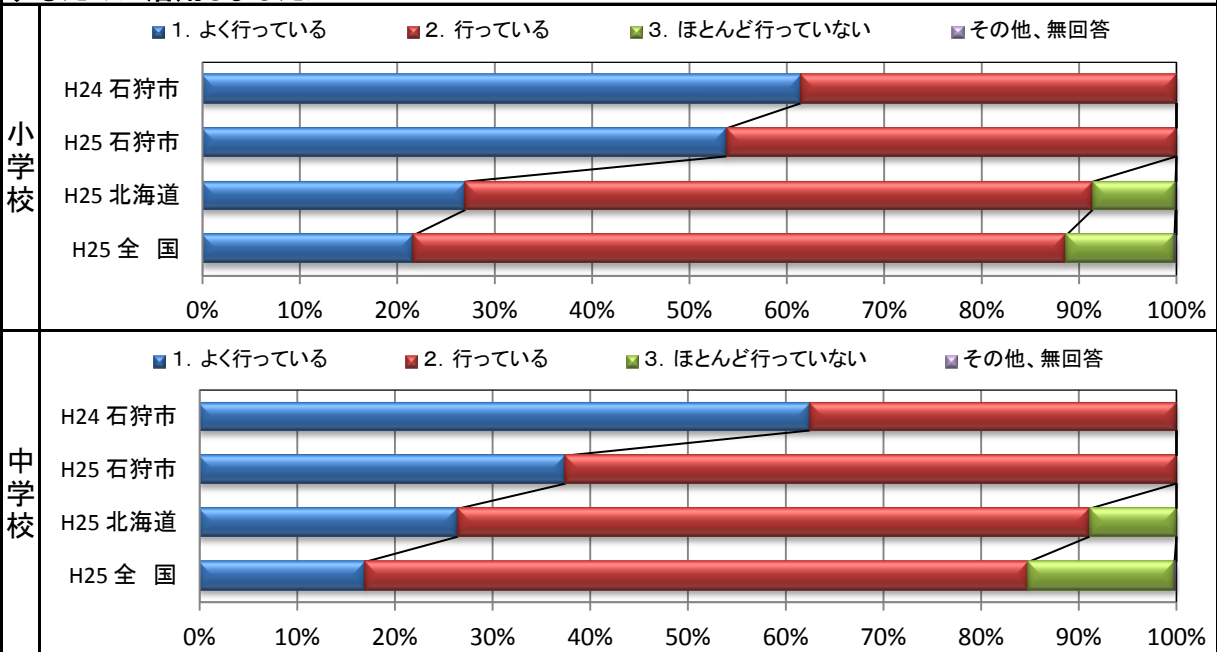
① 具体的な教育指導の改善への利用を「よく行っている」のは、小学校で53.8%(全道比+24.2p、全国比+30p)、中学校は37.5%(全道比+10.1p、全国比+18.9p)です。小学校、中学校ともに教育指導の改善への意欲がうかがわれます。

7. 平成24年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を利用し、具体的な教育指導の改善等を行いましたか



② 各種調査の結果について、教育活動改善への活用を「よく行っている」のは、小学校で53.8%(全道比+26.8p、全国比+32.1p)、中学校は37.5%(全道比+11.0p、全国比+20.5p)です。これまでの改善への取り組みが継続されているものと考えられます。

8. 平成24年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか

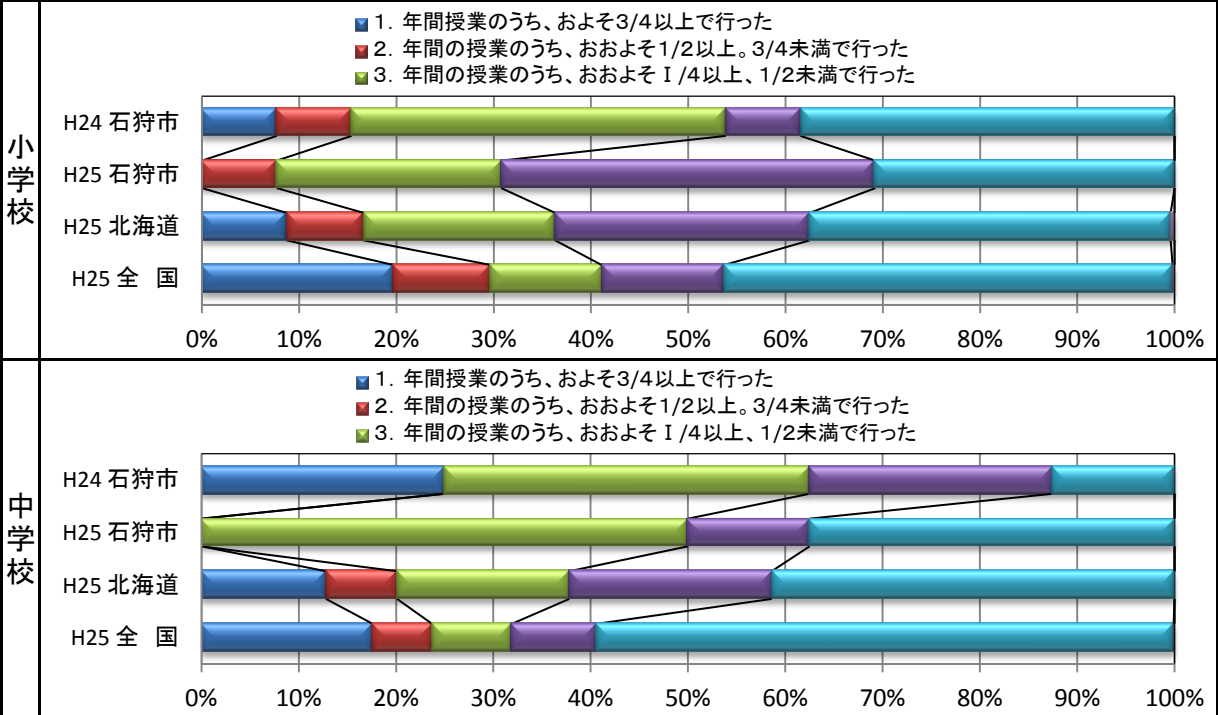


V 習熟度別少人数指導

児童・生徒の習熟状況に応じた対応の推進

児童生徒の習熟度に応じて少人数指導をおこなったのは、小学校で69.3%(全道比+6.8p、全国比+15.6p)、中学校は62.5%(全道比+3.9p、全国比+21.9p)です。児童・生徒の習熟度を把握し、対応に努めています。

9. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対して、前年度に、算数・数学の授業において、習熟の遅いグループに少人数指導を行い、習得できるようにしましたか

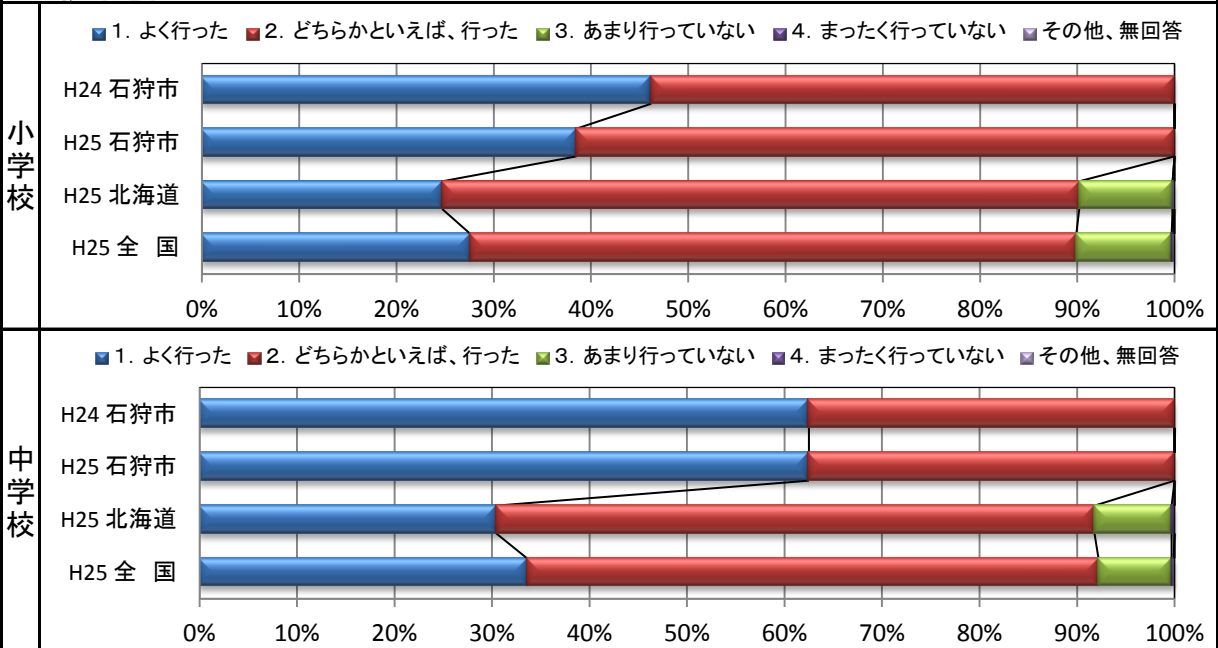


VI 教科の指導方法

教科の特質に注目した指導の改善・推進

① 国語科では「書くこと」の改善に努め、書く習慣をつける授業を「よく行った」のは、小学校で38.5%(全道比+13.8p、全国比+10.9p)、中学校は62.5%(全道比+32.1p、全国比+28.9p)です。小学校、中学校ともに「書くこと」に注目して指導しています。

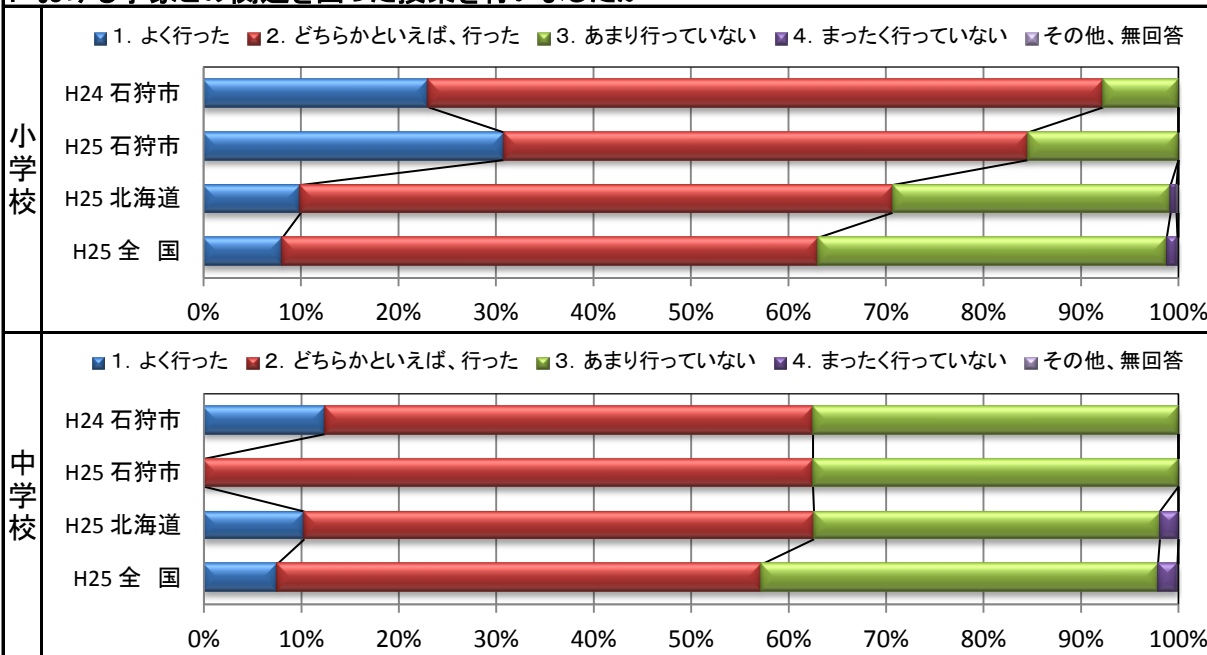
10. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、書く習慣を付ける授業を行いましたか



② 基礎基本事項の応用発展に関連して、実生活における事象との関連を図った授業を「よく行った」「どちらかといえば 行った」のは、小学校で84.6%(全道比+13.9p、全国比+21.6p)、中学校は62.5%(全道比-0.1p、全国比+5.3p)です。

全道・全国平均と比べ、小学校は高く、中学校はほぼ同様です。

11. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対する算数・数学の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか

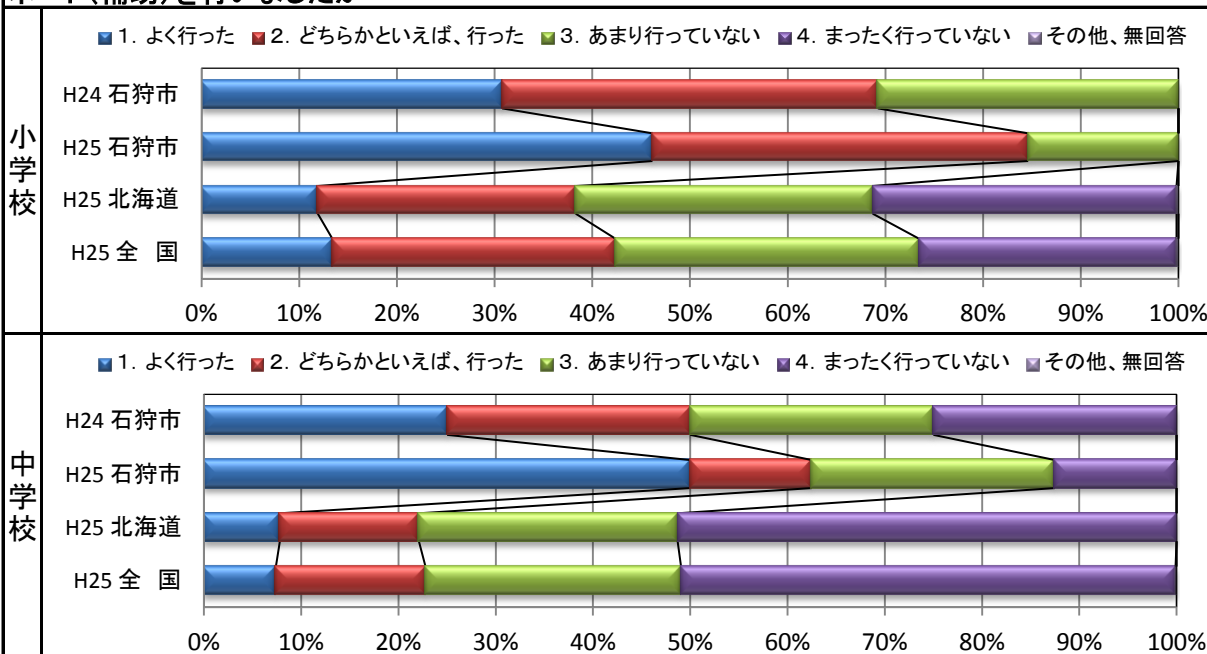


Ⅶ 地域人材・施設等の活用

地域と連携した取り組みの推進

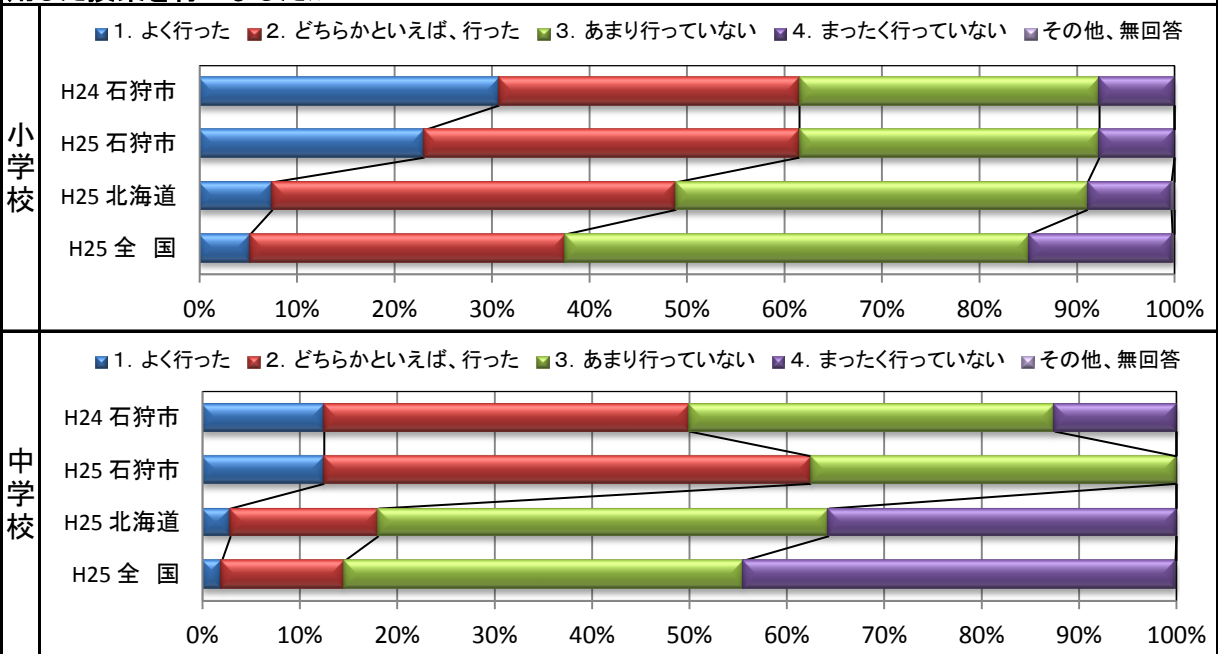
① 地域の人材のボランティア等による授業サポートを「よく行った」「どちらかといえば、行った」は小学校で84.7%(全道比+46.4p、全国比+42.3p)、中学校は62.5%(全道比+40.4p、全国比+39.7p)です。条件の厳しい中でも地域の協力を得て、積極的に取り組まれています。全道・全国平均よりかなり高い割合となっています。

12. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対して、前年度までに、ボランティア等による授業サポート(補助)を行いましたか



② 博物館や科学館、図書館等の施設の活用を「よく行った」「どちらかといえば、行った」のは、小学校で61.6%(全道比+12.7p、全国比+24.1p)、中学校は62.5%(全道比+44.4p、全国比+47.9p)です。施設設備、交通事情等、地域差が課題です。

13. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対して、前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行いましたか

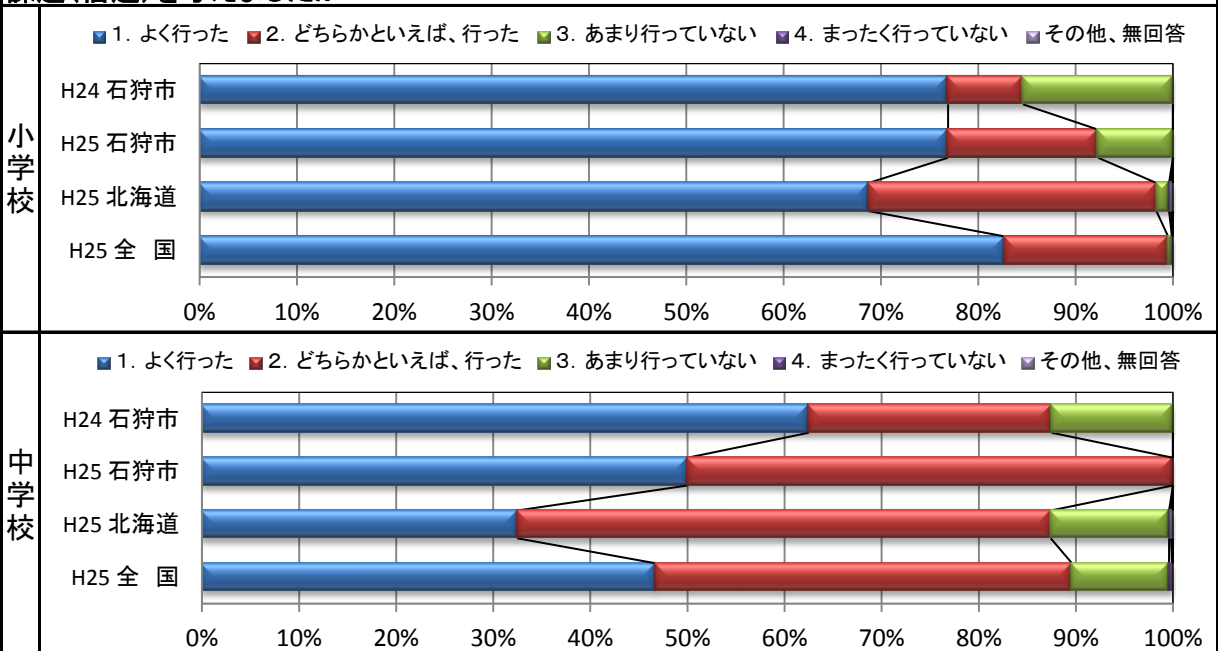


Ⅷ 家庭学習・家庭との連携

家庭学習の重要性と家庭との連携

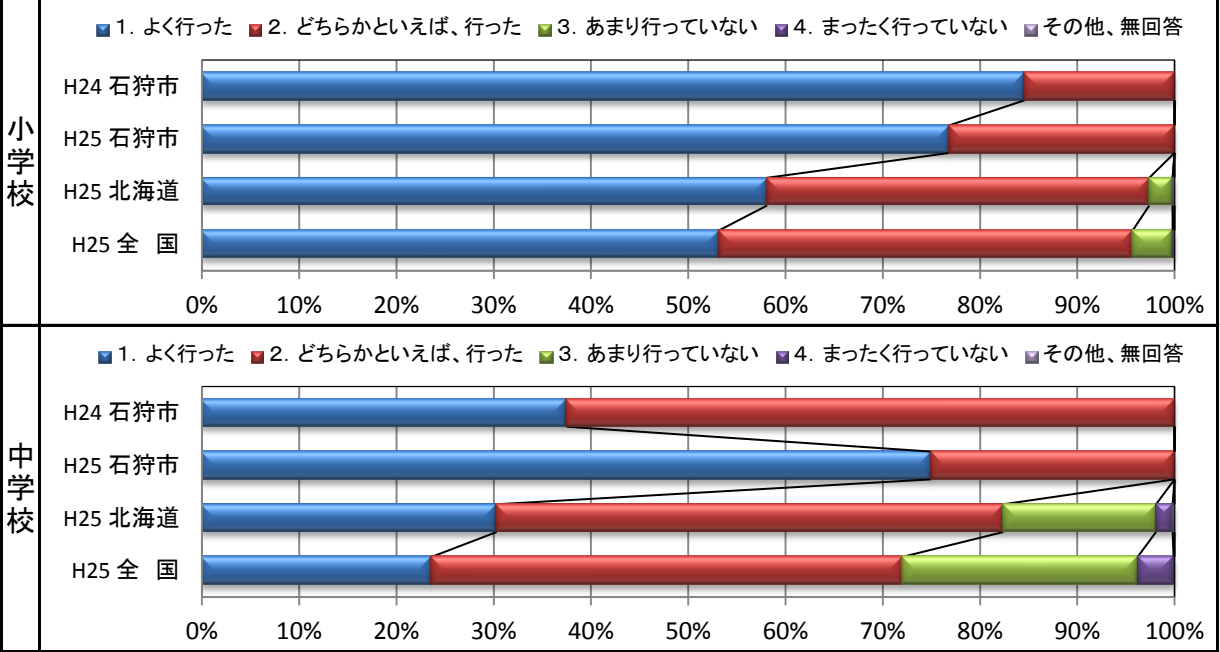
①家庭学習(宿題)について、「よく行った」は、小学校で76.9%(全道比+8.1p、全国比-5.7p)、中学校は50.0%(全道比+17.5p、全国比+3.3p)です。「どちらかといえば、行った」を加えると小学校で92.3%(全道比-6.1p、全国比-7.1p)、中学校は100.0%(全道比+12.5p、全国比+10.4p)です。既習事項の定着・発展には家庭学習が重要な役割を果たすため、家庭学習の与え方、指導法の工夫改善等、さまざまな方法に取り組んでいます。

14. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか



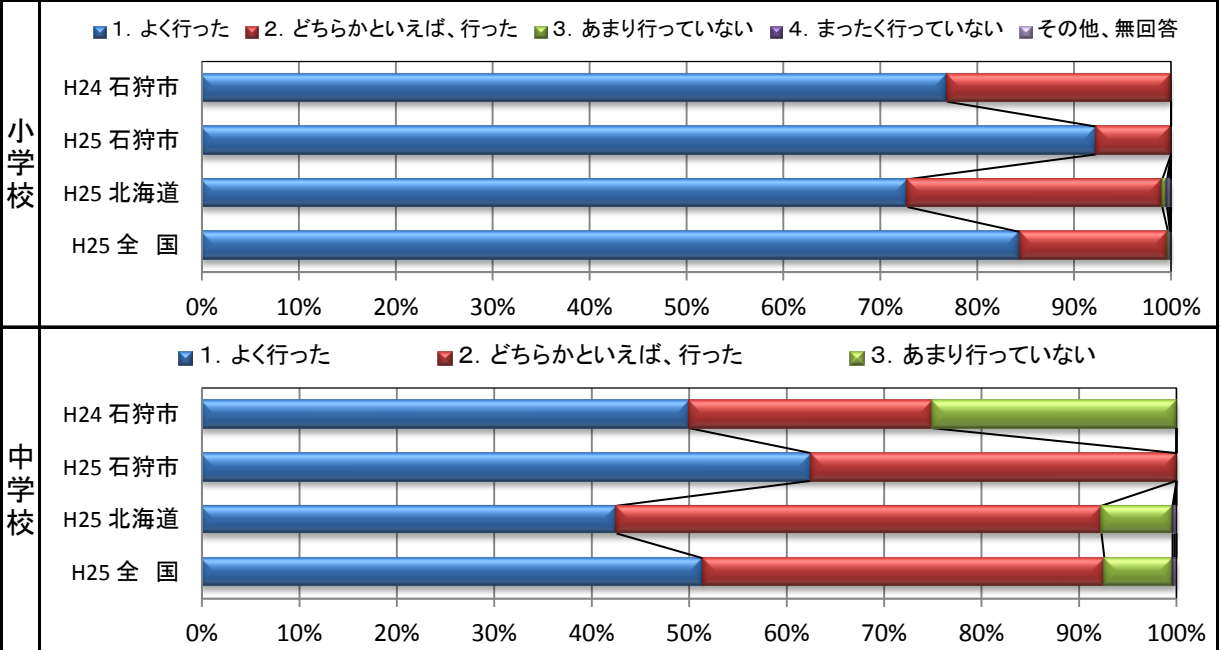
② 国語の家庭学習を促す働きかけを「よく行った」のは、小学校で76.9%(全道比+18.8p、全国比+23.8p)、中学校は75.0%(全道比+44.7p、全国比+51.4p)です。いずれも、全道・全国平均よりも高い結果となっています。

15. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、保護者に対して児童・生徒の家庭学習を促すような働きかけを行いましたか



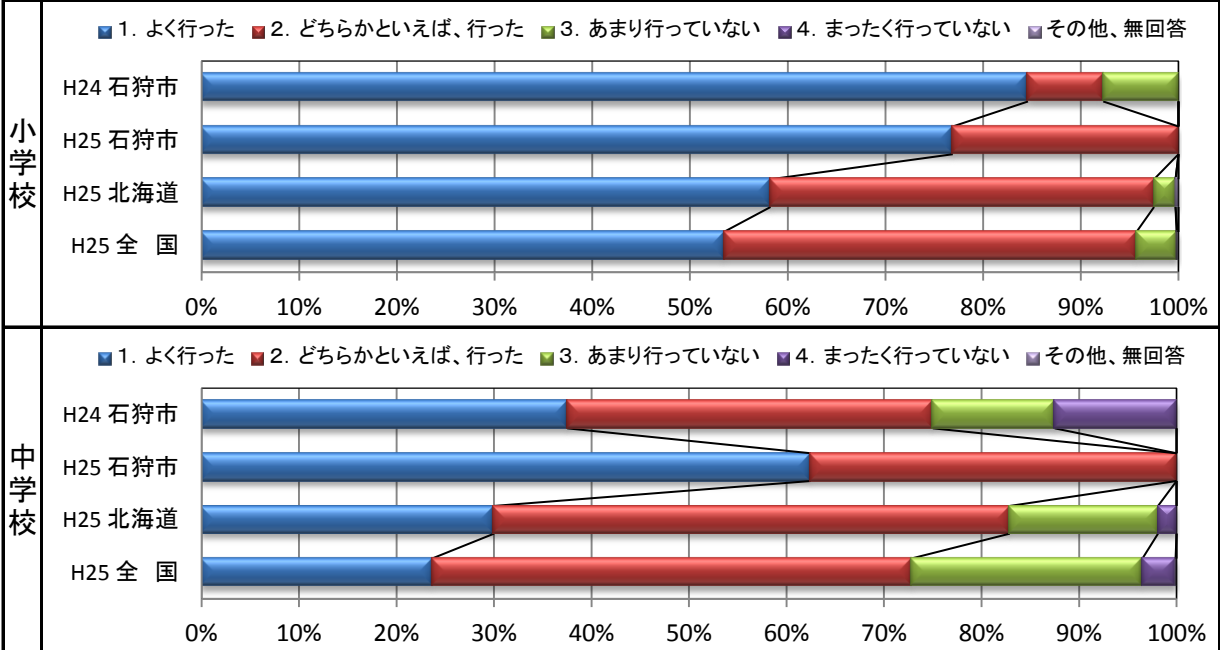
③ 「家庭学習の課題(宿題)を与えましたか」に対し、「よく行った」は小学校で92.3%(全道比+19.5p、全国比+8.0p)、中学校は62.5%(全道比+19.9p、全国比+11.0p)で、増加しています。「どちらかといえば、行った」も含めると小学校、中学校ともに100.0%の実施率となります。

16. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対する算数・数学の指導として、前年度までに、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか



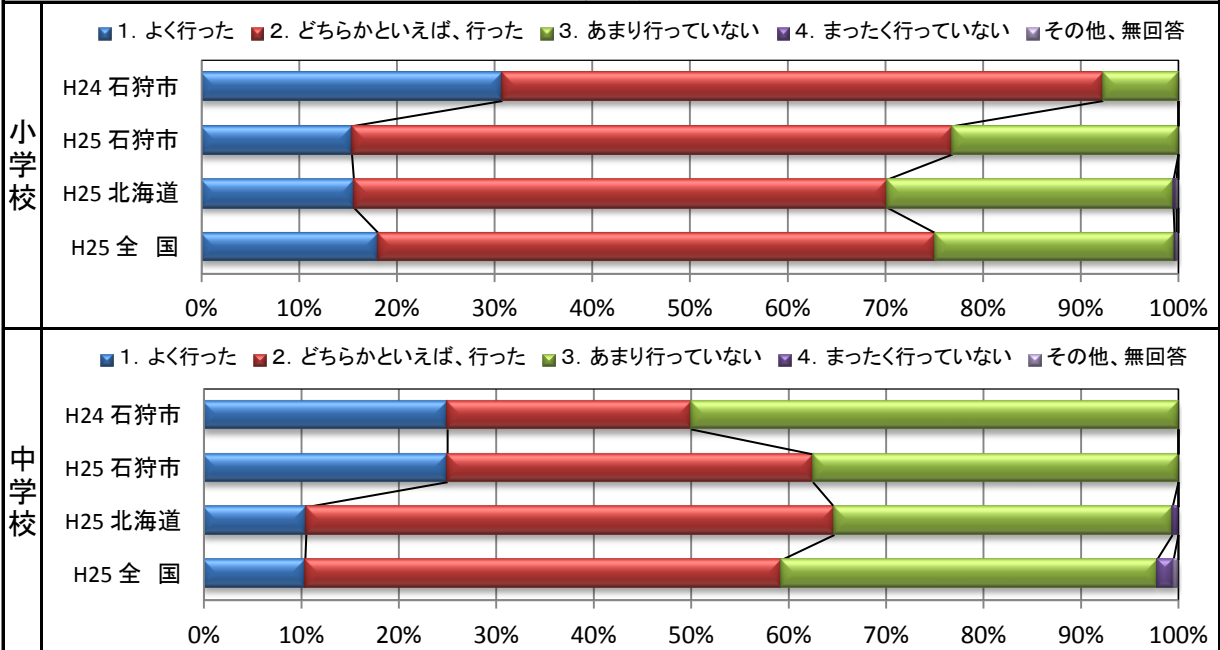
④ 算数・数学の指導として、保護者に対して家庭学習の働きかけを、「よく行った」は小学校で76.9%(全道比+18.6p、全国比+23.5p)、中学校は62.5%(全道比+32.5p、全国比+38.9p)です。「どちらかといえば、行った」とを含めると、ともに100.0%です。家庭学習の大切さの啓発がなされています。

17. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対する算数・数学の指導として、前年度までに、保護者に対して児童・生徒の家庭学習を促すような働きかけを行いましたか



⑤ 「家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりする宿題を出しましたか」に対し、「よく行った」のは小学校で15.6%(全道比-0.2p、全国比-2.7p)、中学校は25.0%(全道比+14.5p、全国比+14.6p)です。小学校ではほぼ同様、中学校で高くなっていますが、全体的傾向としてはまだ改善すべき余地があります。

18. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりする宿題を出しましたか(国・算・数共通)



⑥ 「家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えましたか」に対して、「よく行った」のは小学校で53.8%(全道比+17.5p、全国比+20.5p)、中学校は75.0%(全道比+43.1p、全国比+48.2p)です。小学校、中学校ともに全国平均より高い結果になっています。

19. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対して、前年度までに、家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えましたか(国・算・数共通)

